

2024年8月21日
東京藝術大学大学美術館

「黄土水とその時代」展関連シンポジウムのご案内

シンポジウム「黄土水とその時代——日本と台湾の近代美術史をたどる」

2024年9月6日（金）13：00～



東京藝術大学大学美術館では2024年9月6日から10月20日にかけて、特別展「[黄土水とその時代—台湾初の洋風彫刻家と20世紀初頭の東京美術学校](#)」を実施いたします。この展覧会では、台湾出身者初の東京美術学校留学生である黄土水（Huang Tu-Shui, 1895-1930）の活動に焦点を当て、《甘露水》（1919年）を含めた黄土水作品・資料群を台湾の国立台湾美術館から出品するとともに、本学の藝大コレクションから、黄土水が美校で学んでいた大正・昭和初期の洋画・彫刻をあわせて紹介します。

黄土水という彫刻家を中心に、大正・昭和初期の日本と台湾の美術、そして東京美術学校の事歴に注目があつまるこの機会に、東京藝術大学大学美術館は、台湾の専門家と本学の教員によるシンポジウムを開催いたします。黄土水の近年の再評価がどのようになされたか、そしてそれが日・台近代美術史研究に与えたインパクトがどのようなものであったかをご紹介いただきながら、黄土水と東京美術学校の関係に注目してゆきます。

【開催概要】

日時： 2024年9月6日（金）13：00～16：10
場所： 東京藝術大学大学美術館地下2階 展示室2
主催： 東京藝術大学大学美術館
言語： 日本語・中国語（逐次通訳）
参加費： 無料（*展覧会をあわせて鑑賞される場合、別途入場料がかかります）
申込： 不要です。どなたでも聴講いただけます。

*9月6日当日は藝祭初日であり、都道452号（上野恩賜公園～桃林堂前間）は車両通行止めとなります。

大学美術館へ車でお越しいただくことはできませんので、あらかじめご了承ください。

【プログラム】

12：30～ 開場
13：00 開会
13：05 趣旨説明 熊澤弘（東京藝術大学大学美術館教授）
13：10 ご挨拶 陳貺怡（国立台湾美術館館長）
13：25 講演1 薛燕玲（国立台湾美術館学芸員）
「近代台湾初の彫刻家——黄土水芸術「ローカルカラー」の表現」
14：00 講演2 岡田靖（東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学准教授）
「古きモノからの学びとその保存修復、そして新たな彫刻表現へ」
14：35 講演3 村上敬（東京藝術大学大学美術館准教授 *本展担当者）
「解題『黄土水とその時代』」

15：10 休憩
15：30 パネルディスカッション
登壇者：薛燕玲、村上敬、岡田靖（モデレーター：熊澤弘）
16：10 閉会

【黄土水とその時代】展

<https://museum.geidai.ac.jp/exhibit/2024/09/Huang-Tu-Shui.html>

【本件に関するお問い合わせ先】

東京藝術大学大学美術館教授 熊澤弘

Mail: kumazawa.hiroshi@am.geidai.ac.jp